

# 話し合い集会指導案 ~ 金銭教育特別単元 ~

場 所 体育館  
授業者 運営委員担当  
児 童 4・5・6年生

1. 単元名 ものやお金を大切にする自分になるう。

2. 単元の目標

自分の生活を見つめ、よく考え判断して、ものやお金を大切にする自分になるうと考えることができる。  
考えた事や思ったことを実行に移し、やり抜くことができる。

3. 単元設定の理由

児童の生活実態をみると、落とし物が少なくなり、ものをなくしても探そうとするなどの行動が見られるようになってきた。お金の使い方についても、家庭で話し合ったり保護者に指導を受けたりして、だんだん考えて使うことを意識できるようになってきている。しかし学校のものや共同で使うものを、しっかり後始末できなかつたり、大切にできなかつたりする実態はまだ見受けられる。またカードやゲームなどについてのトラブルが多い。1学期、全校や各クラスで、「ものやお金を大切にすること」を中心に、教科・道徳・特活などを通して、指導を進めてきた。児童会では、『学校や自分のものや人を大切にできる子になるう』という願いで『学校ボランティア』という実践を行った。保護者には、1学期末に消費生活センターの話を聞いて頂き、懇談会で夏休みの生活について話し合いをもった。家庭で『我が家のプラン』に取り組んでいただき、意識は高まっている。今後は、個人の意識の高まりを広げ深め、より多くの場面で判断して行動できるようにし、児童のものやお金を大切にできる自分になったという自覚を深めていきたいと考える。話し合い集会では、様々な発達段階や価値観を持つ児童と保護者ができるだけ生活を振り返る事ができ、それが今後生きるような決定を行いたい。高学年児童と保護者が、自分達の生活を見つめ、お互いが協力して解決を図ることを通して、より一層実践力を高めたいと考え、この単元を設定した。

4. 議題 『 ものやお金について自分の生活を振り返り、よくなった事や直したいところをまとめて、約束を作ろう 』

5. 金銭教育との関わり 【 金銭教育 めざす子どもの姿 3 - 1 - 】

1年半の金銭教育を経て、子どもなりに変化がみられる。児童がその成果や課題に気づき、さらに自分たちで生活をよりよくしていこうとする意欲や判断力・実践力を育てたい。自分の生活をもう一度見直し、良かったことやまだできていない『もったいない』と思うことを確認する活動を通し、これからみんなで気をつけて行くことを『江名子小【後日決定】 つの約束』として定める。今後も定期的にチェックしたり、みんなで確かめ合ったりできるようにすることで、めざす子どもの姿に近づくと考え、議題を設定した。

6. 単元指導計画

次	場	学 習 内 容・
一次	学級活動	自分の生活を項目（もの・お金）に応じて自分の生活をチェックし課題を持つ。
二次	日常活動	『学校ボランティア』活動に全校で取り組み、ものやひとのために何かをする活動を通し、気持ちよさを味わい意識を高める。
	朝活動	提案理由の説明を聞き、単元の見通しをもち、ノートに自分の考えを書く。
	学級活動	同じ議題で学級で話し合い、自分や学級の考えをまとめる事ができる。
本時	児童会	親子で生活を見直し、『【後日決定】 つの約束』をつくる事ができる。
三次	日常活動	『江名子小【後日決定】 つの約束』を意識して生活できる。

7. 本時のねらい

自分の生活を振り返り、今までの学習や取組からできるようになったことやまだできない『もったいない』と思えることを確認し、今後の生活をもっとよくするために『江名子小【後日決定】 つの約束』を話し合っ

8. 本時の展開

流れ	時間	主な働きかけ 児童の活動	指導・援助
入場		保護者と児童は向かい合って着席する。	・学級別プラカード
開会宣言(議長)	1	運営委員 放送で指示をする。	・BGM
議長団紹介	2	議長(運営)副議長(運営)書記(運営)	・赤白帽子持参
(自己紹介)		提案者(代表委員)マイク係(運営)	・時間をとらない。
今日の話し合い	1	みんなの知恵を出し合って、ものやお金・人を大切に	・記録者は見やすい記
のめあて(副議長)		するよい約束を作ろう	録表示を工夫する。
		自分の考えをしっかりと発表しよう。	・めあてを掲示し意識
議題の発表	1		できるようにする。
(議長)	2	ものやお金について自分の生活を振り返り、よくなった	・提案理由についての
		事や直したいところをまとめて、約束を作ろう	質問意見は、時間の
			関係で省略する。
提案理由の説明	40	話し合いの手順にもとづいて進める。	・整理する。
(提案者)		(1) 前よりものやお金を大切にできるようになった	・理由について切り返
話し合い(議長)		ことを発表して下さい。	して深める。
		ものを大切にできるようになったこと。	・指名は児童は担任が
		お金を大切にできるようになったこと。	行う。保護者も意見
		(2) まだ大切にできていないことや「もったいない」	が言いやすいよう、
		と思うことがありますか？	議長が働きかける。
		(3) これからのみんなで気をつけていきたいことはど	担任は児童が話し
		んなことですか？江名子小【後日決定】 つの約束を	合いに意欲的に参
		決めましょう。	加するようクラス
		* 低学年の意見も取り入れる。	を指導・援助す
		記録を使いながら、まとめを発表する。	る。・必要に応じて、
話し合いのまとめ	3		マイクを使用する。
(書記)			・話を深めたり、練り
			あったりできるよ
めあての反省	2	二つのめあてに応じた反省をする。	うに議長を指導援
(副議長)			助する。・記録の仕
先生の話	2	決まったことの価値と決めたことの価値について話す。	方を工夫する。
開会宣言	1	議長の感想	
退場		これからの意欲につながる話をする。保護者へのお礼	【評価規準】ものやお
		* 決まった取組を運営委員会で実現化する。	金・人を大切にしよ
		* 学級でも話し合ったことや決めたことを大切にす。	うとする江名子小
		* 低学年にも決まったことを伝える。	の約束を作る話し
			合いに、意欲的によ
			り組もうとする。

事後指導

『江名子小【後日決定】 つの約束』を印刷し、各教室・家庭に配布する。  
 教室で、『 つの約束』について終わりの会などを使って見直す。(学期末・年度末)  
 家庭でも取り組んで頂けるよう、通信等でお願ひする。